

# **エコアクション 21 環境活動レポート**

(2015年06月01日～2016年5月31日)

2016年7月31日  
徳山産業株式会社

# CONTENTS

I. 事業活動の概要	1
II. 環境方針	2
III. 環境目標と環境活動計画	3. 4
1. 環境目標とその実績	
2. 二酸化炭素排出量実績	
3. 環境活動の取り組み計画と評価、及び次年度の取り組み内容	
IV. 環境関連法規制等の遵守状況	4
V. 代表者の全体評価と見直しの結果	4

# I 事業活動の概要



## 概要

- 事業所名  
徳山産業株式会社
- 代表者名  
代表取締役 徳山 徹志
- 住所及び連絡先  
〒731-1504  
広島県山県郡北広島町寺原 3687  
電話番号 0826-72-2294
- 環境管理責任者  
取締役工場長 梅田 忠文
- 事業内容  
工業用ゴム製品の製造
- 設立  
昭和 42 年 12 月

## 事業の規模

- 資本金 1,000 万円
- 売上高 304 百万円  
(2015 年 6 月 1 日~2016 年 5 月 31 日)
- 従業員 33 名
- 延べ床面積 985 m<sup>2</sup>

## 対象範囲

- 全組織・全活動

## Ⅱ 環境方針

### 1. 基本理念

当社は企業の社会的責任を果たすため、製造業者として地球上に共存する自然や生命体の存続に悪影響を及ぼす全ての要素の排除を目的とした環境保全活動を、現在の業務に積極的に取り込み、全社あげてこれを推進していきます。

### 2. 行動指針

#### 1. 環境法令、環境基準の遵守

国内の環境関連法令、顧客要求事項である国外の環境基準等を遵守します。

#### 2. 二酸化炭素排出量の削減

二酸化炭素の排出量の削減に努めます。

#### 3. 環境配慮

地域環境に配慮した業務を推進します。

#### 4. 廃棄物の削減

環境負荷物質をはじめとした廃棄物の削減に努めます。

#### 5. 従業員への周知

課題を認識し、目標を定め、全従業員に当社の環境方針を周知徹底させます。

制定日：平成20年8月26日

代表取締役 徳山 徹志

## Ⅲ 環境目標と環境活動計画

### 1. 環境目標とその実績

#### (1) 環境目標

項 目	2014 年度	2015 年度	2016 年度
電力使用量の削減 【基準(2010 年度) 750, 162kwh】	5%減 712, 653kwh	6%減 705, 152 kwh	7%減 697, 650 kwh
産業廃棄物排出量の削減 【基準(2010 年度) 121.5 m <sup>3</sup> 】	5%減 115 m <sup>3</sup>	6%減 114 m <sup>3</sup>	7%減 113 m <sup>3</sup>
事業所周辺の清掃活動	2 回/年	2 回/年	2 回/年
工程内不良率の低減 1.4%以下 (不良個数/生産個数)	1.4% 以下	1.2% 以下	1.0% 以下
グリーン購入の推進	事務用品の グリーン購入	グリーン用品の購入推進	
(備考) 1. 水使用量は少量であり節水も定着してきたことから、削減目標は設定していません。 2. 製品の脱脂用として使用しているトルエンなど少量の化学物質は、適切に管理していることを定期的に確認する事としています。			

#### (2) 2015 年度の環境目標の実績 (2015 年 6 月～2016 年 5 月)

項 目	単 位	目 標 値	実 績	評価
電力使用量の削減	kwh	705, 152	678, 794	○
産業廃棄物排出量の削減	m <sup>3</sup>	114	86	○
事業所周辺の清掃活動	回	3	3	○
工程内不良率の低減	%	2.0	1.21 (年平均)	○
グリーン購入の推進	—	事務用品購入	購入中	○

#### (3) 二酸化炭素排出量の実績 (単位: kg-CO<sub>2</sub>)

電力の二酸化炭素排出係数	2013 年度	2014 年度	2015 年度
0.628kg-CO <sub>2</sub> /kwh (中国電力)	410, 036	461, 568	441, 822
0.555 kg-CO <sub>2</sub> /kwh	363, 727	409, 849	392, 416

## 2. 環境活動計画、並びに環境活動計画の取組結果と評価及び次年度の取組内容

環境活動計画	取組結果と評価及び次年度の取組内容
<u>電力使用量の削減</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工程ロスの削減</li> <li>・ 空調温度管理の徹底</li> <li>・ 不要照明の消灯</li> </ul>	<p>日々、節電の呼びかけを年間通じて継続実施。11月に寒冷対策としてプレス工程の通路側にシートカーテンを設置した。これは大きな保温効果となり、維持継続を進めている。11月に省エネエアコンを設置し作業環境の改善策にも省エネ策を織り込んだ。冬場の休日明けのヒータ立上げに注意する事も一層徹底してデマンドの超過が発生しないように取り組んでいる。</p> <p>年間の電力使用量の削減については、目標を達成しており、今後も引き続きこれらの活動を継続し更なる改善を進めていきます。</p>
<u>産業廃棄物排出量の削減</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不良率の低減</li> <li>・ 分別の徹底</li> </ul>	<p>廃棄物処理での社内のルールを朝礼等で随時徹底し、特に、ゴムコンテナへの廃棄処理（容器内を隙間がないように日々チェックする）を強化した。又、最大要因の不良対策も鋭意進めてきた。</p> <p>その努力の結果もあり、廃棄物は目標達成の結果となった。</p> <p>今後は、ゴム試験装置でゴム材料の管理を強化する、不良ワースト品目の抽出・要因分析、問題工程の改善などを進めて一層の不良対策を図り、廃棄物削減への貢献効果も生み出す様に活動していきます。</p>
<u>事業所周辺の清掃活動</u>	<p>2015年10月と2016年3月に事業所周辺の清掃活動を実施した。次年度も清掃活動を継続していきます。</p>
<u>環境改善の推進</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境改善に繋がるアイテムの洗い出しと実施</li> </ul>	<p>一般廃棄物の削減として、裏紙の使用を推進して、目標をクリアする結果が得られた。</p> <p>周辺への美化取組みも実施している。</p>
<u>グリーン購入の推進</u>	<p>事務用品は、殆どがグリーン製品になっており補充時にはグリーン購入の継続をしており、次年度も引き続きグリーン購入に努める。</p>

## IV 環境関連法規制等の遵守状況

適用される主な環境関連法規制は廃棄物処理法です。環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。また、過去にわたって関係当局より違反等の指摘や訴訟もありませんでした。今後、新たに環境関連法規制のフロン排出抑制法の管理を進めていきます。

## V 代表者の全体評価と見直しの結果

2015年度は、二酸化炭素排出量低減、産業廃棄物低減については、目標は達成されており、社員の環境に対する意識・行動は定着していると判断します。今後も、維持継続と目標達成に向けての環境改善と法令遵守の推進を社内に展開します。ただ、次年度は、従業員の為に作業環境の改善を必要としており、電力使用量や井戸水使用量が増える側面が予測される。計測などを実施して多角的に削減を行う事も目標に定め実施する事とします。